

中古住宅の流通促進に向けた検討チームの設置について

1 要旨・目的

県民がライフステージやライフスタイルなどの変化に応じて、多様な選択肢から魅力的な居住環境を選び、住み替えることができる環境の整備を図るため、学識経験者や民間企業で構成される「魅力的なライフスタイル創出検討チーム」を設置し、中古住宅の流通促進に向けた具体的な方策を検討する。

2 現状・背景

今後の人口減少と少子高齢化の進行が予測される中、都市部において空き地や空き家がランダムに発生する「都市のスポンジ化」や、郊外での低密度な市街地の形成が進み、行政サービスの水準の低下や公共交通ネットワークの縮小などに繋がること懸念されている。

こうした中、持続可能なまちづくりの実現に向けて、居住誘導区域内の既存住宅の流通促進を推進していくため、昨年度、学識経験者や民間企業で構成される会議を設置し、現状と課題や取組の方向性などをとりまとめたところであり、今年度はこれらを踏まえた方策の具現化に取り組むこととしている。

3 概要

(1) 対象者

—

(2) 事業内容（実施内容）

「魅力的なライフスタイル創出検討チーム」の下に2つの部会を設置し、各部会において専門的な議論を行うとともに、検討チームにおいて具体的な方策をとりまとめる。

名 称	魅力的なライフスタイル創出検討チーム
検討事項	中古住宅の需要創出を図るため、ターゲットに対する効果的・効率的な広報戦略や住み替えなどの流通を促す方策について検討する。
検討体制及び内容	<pre> graph TD A[魅力的なライフスタイル創出検討チーム] --> B[広報戦略部会 中古住宅及びリノベーションの 需要を促進する広報戦略の検討] A --> C[流通促進部会 流通量の増加につながる 流通事業活動の支援方策の検討] </pre>
構 成 員	県、学識経験者（不動産政策、住宅政策）、関係団体など ※詳細は別紙参照

(3) スケジュール（予定）

9月14日（水） 第1回広報戦略部会（リノベーション市場の現状等について）※開催済み
9月22日（木） 第2回広報戦略部会（ ）※開催済み
9月28日（水） 第3回広報戦略部会（顧客創造のロードマップについて）※開催済み
年度内 各部会を4回ずつ開催し、検討チームにおいて方策をとりまとめる

(4) 予算（補助事業）

1,075千円

魅力的なライフスタイル創出検討チーム 構成員

氏名	所属団体・企業	活動領域
中城 康彦 (座長)	明海大学不動産学部 教授, 学部長	不動産政策
角倉 英明 (副座長)	広島大学大学院先進理工系科学研究科 准教授	住宅政策
伊藤 凌	株式会社リクルート西日本戸建流通営業部 広島戸建・流通グループ グループマネージャー	住宅情報
乃万 郁美	株式会社ザメディアジョンメディアマーケティング事業部 住宅メディアプランナー	
石井 権一郎	一般社団法人リノベーション協議会 理事 (アイエス株式会社 代表取締役)	リノベーション
浦川 貴司	一般社団法人リノベーション協議会 理事 (株式会社リビタ 分譲事業本部 R100TOKYO 事業部部長)	
洲浜 憲之	一般社団法人リノベーション協議会 (株式会社マエダハウジング不動産 事業部長兼ブランディング推進室室長)	
巻口 成憲	一般社団法人不動産テック協会 代表理事 (リーウェイズ株式会社 代表取締役 CEO)	不動産テック
浅海 剛	一般社団法人不動産テック協会 理事 (株式会社コラビット 代表取締役社長 CEO)	
梅本 征吾	一般社団法人不動産テック協会 (FANTAS Technology 株式会社 事業企画グループシニアマネージャー)	
長島 功	一般社団法人 LIVING TECH 協会 事務局長 (リノベる株式会社 経営企画本部副部長)	
森岡 広則	近鉄不動産株式会社ハウジング事業本部仲介事業部 課長	不動産仲介
川崎 佳之	トータテ住宅販売株式会社流通事業部 取締役営業部長	
信永 博樹	広島県総務局 総括官 (ブランド・コミュニケーション)	ブランド戦略・ コミュニケーション戦略
的場 弘明	広島県土木建築局 総括官 (建築技術)	住宅行政

※構成員については今後追加となる場合がある。

(参加市町)

広島市, 呉市, 三原市, 尾道市, 福山市, 府中市, 廿日市市, 安芸高田市